

【語ろまい分科会 I】 15 : 15 ~ 17 : 30

今回の愛知大会では「語ろまい分科会 I・II」を企画しました。名古屋弁の「語ろまい」は、語り合ひましょうという意味です。われわれの実践や思いを語り合ひ、つないでいこうという目的でこの分科会を設けました。「語ろまい分科会」では小グループに分かれて、テーマについて語り合ひ、意見や考えを交し合うことを目的としています。お互いの意見を尊重し、批判しない、結論を無理に出そうとしないで、全国の仲間たちと日頃の実践を通して得たことや感じたこと、悩み等を語り合ひながら議論を深めたいと思います。

テーマ「5年未満のPSWの悩み」

今、職場で…戸惑いと混乱、あきらめ、自己嫌悪、自信喪失、孤立感などで自分はPSWとして不適格、役に立たないと考え、出口のない悩みの中でもがき、退職を考えている人もいるかもしれません。

学校で、社会福祉や精神保健福祉における精神保健福祉士の役割、精神障害者の生活状況、医療、福祉の実践などについて学び、そして、遅れている精神保健福祉の現状を変え、当事者や家族が幸せに暮らすことができる社会をつくらなくてはと、熱い想いを胸に就職したと思います。

就職した現場や地域は矛盾に満ちており、学校で学んだ価値や理念を実践できるほど甘くないことを知り、また、自らの地域の無さや援助技術の未熟さに気付かされます。

今、職場で…戸惑いと混乱、…。

この分科会は、参加者一人ひとりが抱えている悩みを素直に語ることで、元氣と勇氣をもらう場になることを願って企画しました。PSWとしての自信と誇りを取り戻し、今までとは異なった視点で業務を見直す自分を発見できると思います。

※参加方法及び分科会の進め方

1グループ15名定員で4グループの予定（経験年数5年未満）。事前にお申込みされた方を優先として、定員を超えた場合は、当日の参加受付はいたしません。進行としては、話題提供者を1名あらかじめ決定させていただき、話題提供の後でグループと討論に入ります。

最後に4グループが集まり、各グループから報告（代表者）をしていただきます。途中の休憩等はグループ内で決めてください。なお、原則として他分科会への移動はご遠慮ください。

コメンテーター : 田中研一（刈谷病院）

【懇親会】 18 : 00 ~ 20 : 00

会場 : 白鳥ホール